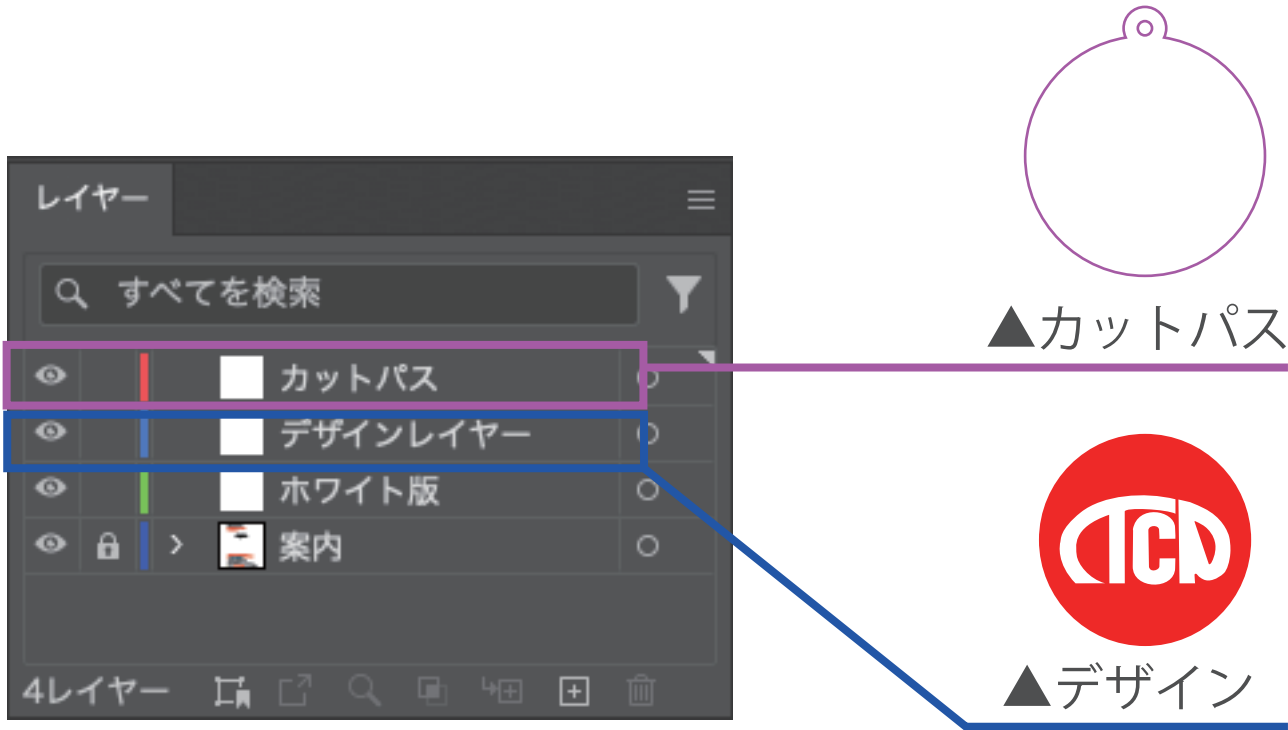


■データの作成方法・ご注意

①カットの形状を指定・ご指示ください。

絵柄は「デザインレイヤー」内に配置いただき、切り抜く位置は「カットパス」のレイヤー内にて、ペンツールなどを用いて、パスで配置・ご指示ください。



②全面印刷はできません

アクリル素材の特性上、全面印刷はできません。
カットパスと、絵柄は、2mm 以上離れたデータをご作成ください。



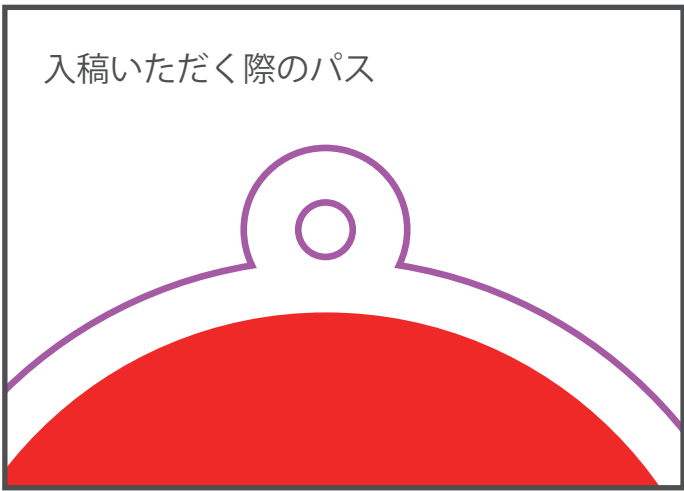
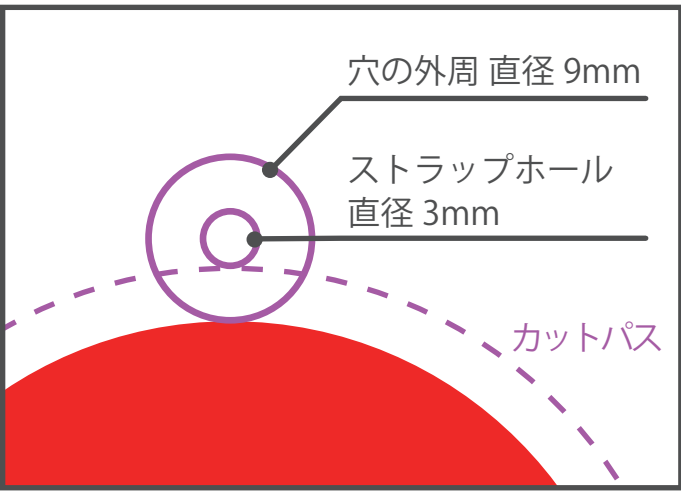
カット位置と絵柄が同じ
あるいは 2mm 以上離していない

③ストラップホールをカットパス内に配置・カットパスに合体してください。

ストラップを通す部分（ストラップホール）のパスは、
テンプレート内の「カットパス」レイヤー内のパスを、
必ずご使用ください。

カットパスに穴を接するように配置し、パスファインダーなどを使用し、
カットパスとストラップホールのパスを合体の上作成ください。

※ストラップホールのサイズは変更せずにご利用ください。



④カットラインは作業工程上、調整させていただく場合があります

仕上がり・加工観点や、ストラップホールの位置によっては、一部カットラインは調整する場合があります。
また、カットラインが大きく変化する見込みがある場合は、不備になる場合もあります。



▲入稿時のカットライン



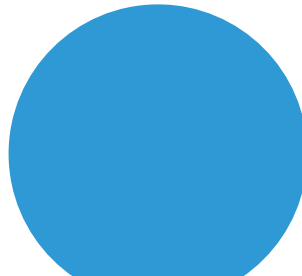
▲調整したもの

⑤「ホワイト版」レイヤーにホワイトオブジェクトを配置

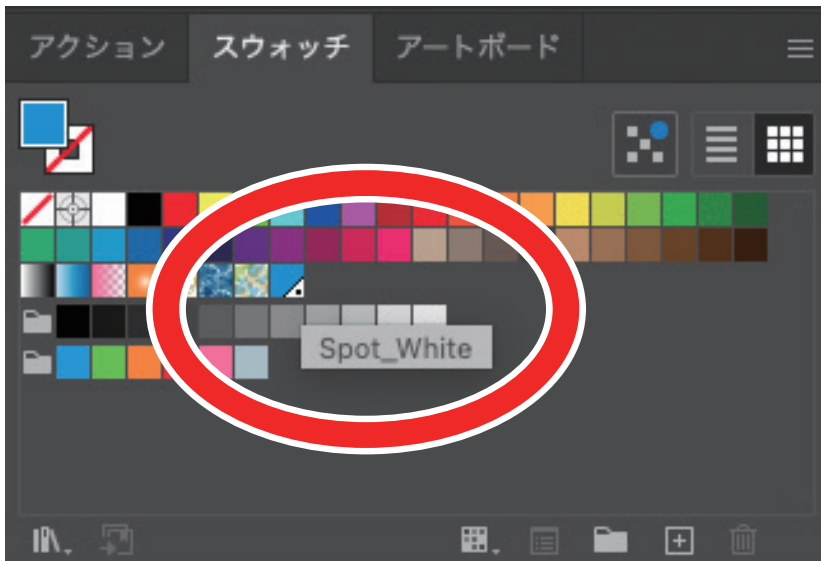
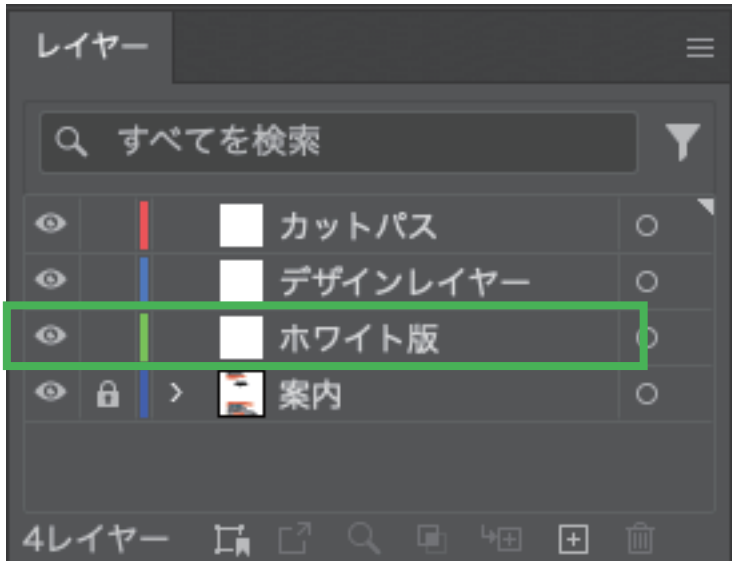
「ホワイト版」レイヤーは、絵柄の下地に必要となります。
ホワイト版は、テンプレートのスウォッチ内にある、
「Spot_White」の色を使用して作成してください。



▲デザイン



▲ホワイト版



▲仕上がリイメージ
ホワイト版がない箇所は、
透けて、透明な仕上がりとなります。

※みかけは、シアン 100%となりますが、
実際は白色になる部分となります。